



2026
卯月



ホットいわむらだより

令和8年4月1日発行 No.170



春の陽気に恵まれた3月6日、岩邑中学校では、最後の卒業証書授与式が行われ40人の卒業生が学び舎をあとに、新たな一步を踏み出しました。

卒業式では、3年間努力を重ねてきた合唱を卒業生が披露し、美しい歌声が体育館を包んでいました。仲間と共に過ごした3年間。楽しいことや辛いことなど、たくさんの思い出があります。そんな日々を思い出し涙がこぼれる姿もありました。

同校は、本年3月末で閉校し、4月からは五つの学校が一つになり、新たな学校が開校します。本紙2～3頁では、同校の歴史や閉校式、閉校イベントを紹介しています。

4月号 CONTENTS

- * たくさんの感動と笑顔をありがとう。ずっと忘れないよ。
岩邑中学校 (2～3頁)
- * いわむら城下町のひなまつりオープニングイベント (5頁)
- * 岩村、暮らしてみたら
— 地域おこし協力隊 ちえの岩村暮らしコラム — (6頁)

たくさんの感動と笑顔をありがとう。ずっと忘れないよ。



岩邑中学校

岩邑中学校が、昭和 22 年に創立されて以来 79 年。地域とともに歩んできました。

「確かな学力 豊かな心 逞（たくま）しい体」の教育目標の下、ふるさとを愛する豊かな心と自ら学ぶ力を育て、社会の中で逞しく生きる人材を育てられました。

これまで総勢 7,514 人の卒業生を送り出し、多くの生徒が岩中から羽ばたいていきました。

今まで築いてきた岩中の歴史と伝統は、地域に根付き、これからも引き継がれていきます。



①卒業式：在校生の送辞②閉校事業：バルーンリリース③閉校事業：航空写真の人文字を撮影④実践女子学園中学校の生徒をおもてなし⑤温故知新の発表：岩村の歴史コース『おかめひょっとこ』⑥修学旅行⑦閉校事業：寄せ植え作り⑧体育祭：台風の目

岩邑中学校の歴史

- 昭和 22 年度 学制により岐阜県恵那郡岩村町立岩邑中学校新設
- 昭和 23 年度 本郷村立大成中学校と統合。学校組合立岩邑中学校と改称
- 昭和 29 年度 岩村町と本郷村の合併により岩村町立岩邑中学校と改称
- 昭和 56 年度 第一校舎が焼失
- 昭和 59 年度 新校舎が完成し現在の場所へ移転
- 平成 16 年度 市町村合併により恵那市立岩邑中学校と改称



①閉校式：生徒代表あいさつ②同式：校旗返納③閉校イベント：のど自慢魂の叫び④同イベント：恩師による最後の授業⑤同イベント：令和版未成年の主張⑥同イベント：学校かくれんぼ⑦同イベント：クロージングセレモニー・雅楽の演奏⑧旧岩邑中学校

「終わり」ではなく「新しい始まり」

閉校式・最初で最後の岩中閉校学祭

3月22日、岩邑中学校の閉校式と閉校イベントが行われました。

閉校式には、教員や在校生、保護者、同校を支えてくれた地域の方々など約400人が、閉校イベントには、卒業生を中心として約2,000人が参加しました。

閉校イベントでは、オリジナル缶バッジの作成や閉校特別グッズの販売があった他、同校で教鞭を取っていた恩師による授業などがあり、たくさんの方が中学生時代に思いを馳せていました。クロージングセレモニーでは、校歌を来場者が歌う場面もあり、会場は岩中への感謝の気持ちであふれていました。

5校の閉校は、終わりではありません。4月に開校する恵那南中学校は、五つの歴史と伝統という土台の上に、新しい伝統を積み上げていきます。

ありがとう岩邑中学校



恵那市立岩邑中学校 校長 片桐宣伸^{よしのぶ}さん

「感謝」を合言葉に、坂道を立ち漕ぎで登っているような毎日を、生徒・職員と共に過ごした三年間でした。「鱗介（りんかい）の族は水を以（もつ）て虚と為して、水の実たるを知らず『言志後録』第53条」本当の意味で岩邑中学校閉校の寂しさを実感するのは、漕ぐ足を止め坂を下りだしたこれからののだと思います。岩中で過ごした日々は、私の誇り。これからもずっと、心の中に「一灯」をともし続けてくれることでしょう。

これまでのご支援に心より御礼申し上げます。



後期生徒会長 鈴木大和^{やまと}さん

この学校で仲間と過ごした日々は、多くの思い出と共に、僕の心に残っています。閉校という節目を迎えますが、ここで学び、仲間と過ごしたこの場所は、ずっと心に残り続けることを願っています。

岩邑中学校での経験を胸に、希望と夢をもって頑張ります。



岩邑中学校閉校学祭実行委員会
委員長 宮澤竜真^{りゅうま}さん

岩邑中学校、79年という長い歴史に幕を閉じました。とっても寂しい気持ちはありますが、「終わり」ではなく「新しい始まり」として、これから恵那南中学校へ通う皆さんが自分の世界を広げ、希望を持って楽しい中学校生活をおくることを願っています。我が岩邑中学校は永久に不滅です!!

第8回 岩村地域自治区運営協議会役員会を開催

2月26日、第8回岩村地域自治区運営協議会役員会を開催したので、会議の概要についてお伝えします。

1. 市役所各課からの報告事項

○岐阜未来遺産事業の最終報告と地域特産物直売所の利活用について【観光交流課】

- ・未来遺産：3カ年事業の最終年度を迎え、3月2日に岐阜県庁で事業報告を実施。また国際認証の「Green Destinations TOP100」に申請を行い、認証取得後は、国内外への情報発信や旅行会社への提案に活用し、岩村地域の認知度の向上と来訪者の質の向上を図る予定。
- ・直売所：指定管理者の事業運営が困難となり、利活用を模索してきたが、施設の老朽化や水回りが課題で方向性が出ていない。今後は施設の取り壊しを含め、施設のあり方を示す予定。

○岩村小学校施設を活用した学童保育所の実施について【子育て支援課】

- ・学校から学童保育所までの移動での安全面などを考慮し、小学校ランチルームでの開設を検討。今後、学校施設の整備を行い、早期の開設に向け必要な準備を進める。

○旧大将陣教員住宅リノベーション事業について【交流連携課】

- ・3月27日に内覧会を開催。今後は移住検討者のお試し体験や学生交流拠点など施設の利活用を地域と共に検討していく。

○その他情報提供：

- ・福祉センターのあり方として、岩村福祉センターは当面現状維持。
- ・ラリージャパン 2026 の恵那市大会は5月30日（土）に決定。岩村リエゾンも開設するので引き続き地域への協力を要請。
- ・恵那南中学校の開校に向けた進捗状況を説明。4月7日（火）に開校。



▲リノベーション中の大将陣教員住宅

2. 審議事項

○岩村町地域おこし協力隊員（南谷智恵さん）の3年間の活動方針

- ・岩村版「アルベルゴ・ディフェューゾ（分散型ホテル）」の実現を目指し、宿泊施設のフロント機能を「佐藤一斎学びのひろば」に集約するなど、観光地として長期滞在できる仕組みを構築したい。
- ・閉校後の中学校の利活用や地元愛を育む「広報隊」の組織化、若者の育成に取り組みたい。
- ・プレゼン内容を基に、地域住民の意見を聞き入れながら各種取り組みを推進していきたい。

○令和8年度まちづくり懇談会

- ・例年開催されている懇談会日程を7月16日（木）第1候補日として調整していく。

○予算執行の承認

- ・事務局用PCの更新と第1まちづくり倉庫（旧振興事務所裏）の出入口養生について承認。

3. 情報提供・報告事項

- ・いわむら城下町のひなまつり：3月1日（日）にオープニングイベントと「まちなか市」を開催。
- ・岩中閉校学祭：3月22日（日）午後1時から開催。「最初で最後」のイベントとなるが、『終わり』ではなく『新しい始まり』をテーマとして各取り組みを実施する。※委員会から役員へ協力要請
- ・多目的広場整備検討委員会：第2回委員会の会議内容として、委員からは中央公園と同等の大型遊具の設置を希望する声などが出たことを報告。次年度からはより具体的に整備をすすめるため、市担当課も加わってもらい協議する方向性を示した。

4. その他

- ・恵那市歴史博物館（仮称）：1月に開催された恵那市歴史的風致維持向上委員会において、佐藤一斎学びのひろば2階に博物館整備という文言が入った。岩村町歴史資料館移転に向け一歩前進した。

自治連合会の役員を紹介

自治会は、地域コミュニティにはじまる地域の防犯防災・環境維持・見守りなど、私たちの地域社会においてなくてはならない存在です。

岩村町の自治会を取りまとめる「岩村町自治連合会」の役員が、決定しましたのでご紹介します。

会 長：竹内 和成さん（本町四丁目）
副会長：宇野 英二さん（一色）
副会長：上田 康博さん（六区）
会 計：足立 篤美さん（新市場）

皆さま、1年間よろしく
お願いします。

いわむら城下町のひなまつり オープニングイベント

3月1日、岩村町本通りで「いわむら城下町のひなまつりオープニングイベント」と「恵那・岩村まちなか市」が開催されました。当日は、春の訪れを感じさせるような温かい日となりました。また岩村醸造さんの蔵開きも同時開催で、約7千人の方々に来場いただき盛大にイベントを行うことができました。

メイン会場を本通りの枡形として、岩村城女太鼓の演奏に始まり、特設ステージでは城下町音楽祭によるさまざまな音楽が来場者を楽しませていました。また、五平餅などの飲食の出店もあり、多くの方々が思い思いに楽しいひと時を過ごしていました。



▲岩村城女太鼓と中学生の演奏



▲城下町音楽祭で会場を盛り上げる



▲来場者でにぎわう岩村町本通り

当日は、イベントの開催で本通りの車両通行止めや大きな音など、大変ご不便やご迷惑をおかけしました。皆さまのご理解とご協力により、無事開催することができました。厚く御礼申し上げます。

いわむら城下町のひなまつり賑わい構想委員会 委員長 田中孝

JA ひがしみの山岡育苗センター付近の通行規制

ラリージャパン 2026 開催に関連し、コース付近の通行規制が行われます。**当日、水稻苗を受け取られる方は、通行証が必要です。**

○通行規制の日：5月30日（土）午前0時から午後7時半まで

通行証が必要な方は、5月15日（金）までに山岡振興事務所にご連絡ください（水稻苗の受け取りの方に限ります）。ご不便をおかけしますがご協力お願いします。詳しくは、山岡振興事務所までお問い合わせください。

【問い合わせ・申し込み】山岡振興事務所 ☎26-6861（月～金 午前8時半～午後5時15分）

孔子祭・記念講演会

昭和60年に岩村城創築800年を記念して復活した孔子祭を、本年も古式に則り挙ります。皆さまの参加をお待ちしています。

■孔子祭（釈奠〔せきてん〕の儀）

日時：4月11日（土）午前10時から11時

場所：知新館正門前 岩村城藩主邸跡

（雨天時は、佐藤一斎学びのひろば）

内容：祭文朗読、祭主拝礼、講経

講経：論語『子曰、君子不器（子曰く、君子は器ならず）』

【孔子祭とは】

孔子祭は、孔子とその教えを敬い、儒学を教える藩校などで行われていた儀式。岩村藩では、藩校知新館が、1702年（元禄15年）に創立されて以来、明治維新で廃校になるまで166年にわたり続けられていました。1985年（昭和60年）、岩村城創築800年を記念して復活し、孔子が没したとされる4月に開催されています。



▲祭文を奉読する森川氏

■記念講演会

日時：4月11日（土）午後1時半から3時

場所：佐藤一斎学びのひろば

講師：高橋良政（よしまさ）氏（元日本大学教授） 演題：中国の字書を巡って

【問い合わせ】岩村町文化財保護協会 会長 森川彰夫 電話：090-2181-1979

※孔子祭の運営をお手伝いいただける方、興味のある方どうぞお声がけください

岩村、暮らしてみたら — 地域おこし協力隊 ちえの岩村暮らしコラム —

1月から岩村地域おこし協力隊として暮らし始め、早いもので3カ月が過ぎました。城下町での生活は、毎日小さな発見の連続です。

1月～3月は、岩村は行事が盛りだくさんでした。引っ越してすぐに、ドラマの撮影があり、翌日には「あびす祭り」と福女、2月はおひなだしに岩村醸造の蔵開き、「いわむら城下町のひなまつり」の準備があり、3月は、「いわむら城下町のひなまつり」オープニングイベントがありました。

町を歩くと、家々の玄関先や店先にさまざまなおひなさまが飾られ、城下町全体がひとつの展示のように彩られていました。時代や形もさまざま、見比べながら歩く時間はとても楽しいものでした。

そんなある日、日曜の午後3時過ぎに「今みんなで飲んでいるからおいで」とお誘いの電話があり、思わず驚きました。後で聞くと蔵開きからの流れの集まりだったそうです(笑)。移住して間もない私に声をかけていただけたことが、とてもうれしい出来事でした。

城下町を歩いていると「新聞に載った人やねえ」とか「TVで見たよお～」と声をかけてもらうこともあり、町の温かさを日々感じています。

これからこのコラムでは、移住者の目線だからこそ気づく岩村の日常や魅力を、少しずつ見つけていきたいと思えます。



▲城下町のお雛たち



▲地域自治区協議会の皆さんと記念撮影



▲おいしいお弁当に笑顔いっぱい！

年長さん 元気な一年生になってね！

3月6日、岩村こども園ではもうすぐ卒園を迎える年長さんとお別れ会を行いました。

年長さんリクエストのリズムを未満児さんも一緒に2曲踊りました。その後、3～5歳の仲良しグループに分かれて年長さんのやりたい遊びをしたり、遊戯室では〇×クイズをしたりして楽しみました。年長さんのお得意発表では一人一人得意なことを見せてくれました。小さい子たちも真剣に見ていて、来年の自分の番を楽しみにしていましたよ。年長さんの姿はとて堂々としていてその姿はさすがもうすぐ一年生でした。

「ありがとう」の気持ちを込めてプレゼント交換もしました。年中・年少さんからはフォトフレームを贈り、年長さんからは紙粘土のキーホルダーをもらいました。

最後に年長さんが「ありがとうこころをこめて」を歌って見せてくれました。きれいな声で歌う姿にジーンとききました。

給食先生が朝早くから作ってくれた特別なお弁当、おやつにはクレープとカルピスをおいしくいただきました。年長さん一年生になっても頑張ってるね！先生たちも応援しているよ。



▲けん玉一発乗せリレーに挑戦！



▲年長さん、ありがとう。



▲みんなで食べるおいしいお弁当



恵那特別支援学校



3月1日に開催された「いわむら城下町のひなまつり」に全校で参加しました。

中学部と高等部は作業製品販売会で制作した製品を販売しました。多くのお客さまにお越しいただき、たくさんの製品を手にとっていただきました。忙しく販売活動をするのができ、生徒たちは大きなやりがいを感じる事ができました。

令和7年度の卒業証書授与式は、3月5日に高等部、17日には小学部・中学部で行いました。保護者や職員、在校生が見守る中、高等部14人、小学部5人、中学部9人が卒業証書を受け取りました。式終了後、在校生らがつくる花道を通る卒業生の姿は頼もしく誇らしいものでした。高等部卒業生は、一般企業への就職、福祉事業所などそれぞれの進路先で、社会人としての道を歩み始めます。当校で育んだひたむきさや優しさを胸に新生活をスタートできることを願っています。

令和8年度の入学式・始業式は4月9日(木)に予定しています。新たに37人の新入生、転入生を迎え、当校の校訓である「健やかに いたわり合い 励まし合い 学び輝く」を目指して教育活動を進めていきます。地域の皆さま、本年度もどうぞよろしくお願します。



▲購入くださった方に商品を渡す

国保岩村診療所からのお知らせ

○診療所長（前野医師）のひとくちメモ

新年度に入り、春を感じる季節となりました。

今年は、恵那南中学校が開校し新しい生活環境となる生徒の皆さんもおみえです。生活環境が変わって体調を崩さないために、規則正しい食事や睡眠、運動を行うことをお勧めします。また、花粉が飛ぶ季節ですのでマスクを着用するなどして、花粉予防を心がけましょう。アレルギーなどで鼻炎症状がある方は、耳鼻咽喉科（毎週火曜日午後2時から4時）を受診ください。

●お知らせ

5月1日（金）、8日（金）は終日、13日（水）は、午後の内科診療を休診します。

国保岩村診療所長 前野 禎

恵那市放課後子ども教室 いわっこクラブ

2月16日は、久しぶりにいわっこクラブを開催できました。今回は粘土びな作りです。「何を題材にしてもいいよ！」と伝えてあったので、好きなキャラクターやペット、自分でイメージしたものなど、各々作り始めます。粘土の色は赤や青、黄、白などシンプル。そこから自分が欲しい色に粘土を混ぜ合わせて作ります。「茶色はどうしよう？」とか、「思ったピンクにならない！」など、みんな苦労しながら工夫で乗り切り、バラエティ豊かなおひなさまが出来上がりました。

この作品は岩村町のひな祭りで勝川家に展示された後、いわむら町民展で佐藤一斎學びのひろばに展示されました。たくさんの方に見ていただきました。



▲どんな粘土びなにしようかな



▲かわいい粘土びなを作ります



▲個性が光る粘土びなが完成！

社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ

◎健康トレーニング（予約不要）

とき 4月8日（水）、22日（水）午後1時半～2時半
参加費 500/回

◎「親子遊びの場」（予約不要）

とき 4月14日（火）、28日（火）
午前10時半～11時半

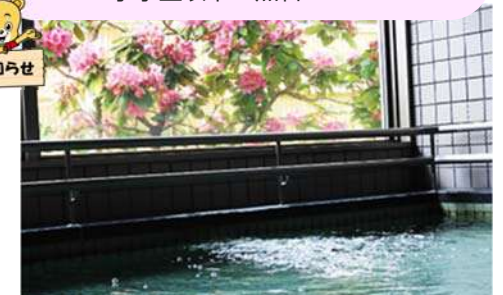
◎いっしょにいこまい会

とき 4月17日（金）午前10時半～午後0時半
内容 ポコのミニコンサート（オカリナ・フルート演奏）

福祉センターのお風呂へどうぞ。

4月下旬～5月上旬には、中庭と湯船に写ったシャクナゲがとてもきれいです。

- 営業時間 午前10時～午後4時
- 休館日 土曜日、日曜日、祝日
- 料金 中学生以上：300円
小学生以下：無料



介護・福祉相談会（岩村福祉センター内）

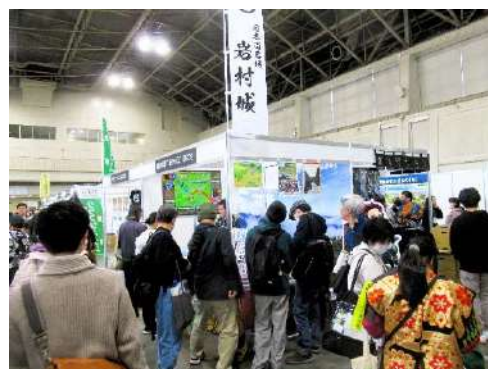
⇒最近、「家族の方の様子が変わってきた」「気になることがある」など相談のみでも可能です。

問い合わせ：恵那市社会福祉協議会 岩村支所 西尾・原田 電話 0573-43-0051

ホームページ：<http://www.ena-shakyo.or.jp/>

「にっぽん城まつり 2026」に出展しました

2月28日、3月1日に名古屋吹上ホールで開催された「にっぽん城まつり 2026」の恵那市ブースに出展しました。お城ファンの皆さんがたくさん集い、お城情報を収集したり、出店者やお客さまと情報交換をしたり、各ブースで販売されているお城グッズを購入していました。今回も多くの方が恵那市ブースにお越しになり、「先日岩村城へ行ってきました」「岩村城最高でした」「アクセス方法を教えて」などさまざまな会話ができ、岩村城の関心の高さを再認識しました。



▲城まつりの恵那市ブース

「第12回ひなのクラフトフェア」を開催しました

3月14日、15日に「ひなのクラフトフェア」を開催しました。今回は25ブースのクラフト作家さんの作品を展示・販売しました。また、同時開催の「グルメ体験」では、17の飲食ブースにキッチンカーやテントが並びました。今年は両日とも、春の温もりを感じられる陽気で1,200人が来場。クラフトブースでは作家さんとお客さんの談笑が弾みました。

飲食ブースにはお客さまが思い思いの店舗で食べ物を調達し、用意したテーブルで友達・家族などと楽しい時間を過ごしていました。



▲すてきな店が並ぶクラフトブース

◆展示イベント情報◆ ※イベントは変更になる場合があります

「恵那地域近郷画家展」

期間：5月31日（日）まで

時間：午前10時～午後4時

場所：土佐屋土蔵ギャラリー（休館日：水曜日）



▲おいそうな匂いが食欲を刺激する飲食ブース

いわむら昔ばなし余話～ 土岐門～

源頼朝が鎌倉に幕府を開くとき、日本全国を武士の支配にしようと、全国に手柄を立てた武將を配置して、守護と地頭に任命しました。美濃の国の守護になったのが土岐氏だったのです。遠山氏は地頭でしたので、守護の下の身分だったわけです。

室町時代の中頃から、今まであった身分の上下関係を見捨て、強い者勝ちの時代になりましたので、やがてあちらこちらで毎日のように戦争が続く戦国時代になりました。

言い伝えでは、岩村の城主が土岐氏を攻め、その城門を奪って帰り、この門にしたので「土岐殿門」と呼ぶとあります。

天正二年（一五七四年）に武田勝頼が遠山のすべての砦を落城させた中に、「鶴ヶ峯」というのが、「甲陽軍艦」という本の中に出てきます。それが土岐郡の鶴ヶ城のことで、今も城跡があります。このときに秋山信友が城門を奪って来たのかもしれませんが。

この門のあたりで、仏法僧が昭和の初めまでよく鳴きました。これは「コノハズク」の泣き声が「仏法僧」と聞こえるからですが、岩村では「トキトン、トキトン」と聞こえました。「土岐殿、土岐殿」と、この門の亡霊が、鳥となって鳴いたと伝えられています。



岩村コミュニティセンター情報

☎26-6925



のびっこクラブの活動報告

2月25日、岩村コミセンで、7組14人の親子が参加し、各自で持ち寄った食材で豚汁と人参ご飯を作り昼食会を行いました。

ママさんのアイデアでニンジンご飯は、コンソメ味ですりおろした人参と刻んだ人参をミックスして炊き上げました。野菜嫌いな子にも食べやすく大人数での食事会に食欲のない子もつられて完食しました。また、子どもたちが遊べる部屋に変わった旧図書室「プレイルーム」、この日はあいにくの雨。大きな声で騒いだり飛び跳ねたりしても気軽に使えるこの部屋を心から喜んでみえました。たくさんある絵本も重宝しており、手放せずに借りていかれる親子さんもありました。土曜、日曜、祝日も開放しています。ぜひご利用ください。



▲みんなでおいしくいただきました！

恵南乳幼児学級活動報告

3月11日、佐藤一斎学びのひろばで、7年度最後の乳幼児学級を行いました。吉村綾子先生をお招きしエコバッグに野菜や手足のスタンプを押して思い思いの図柄で卒級記念品を作り、先生手作りのおやつ「ほうれん草の蒸しパン」「しっとりジャガリコ」をいただきました。岩村分館の司書による絵本の読み聞かせも併せて行いました。参加人数は22組41人で、岩村からは8組15人が参加しました。9人の主任児童委員さんのお手伝いで、安全に過ごすことができました。学級生の皆さん一年間ありがとうございました。



▲世界にひとつだけのエコバック

4月から始まる恵南乳幼児学級のお知らせ ※午前10時スタートです

回	月日(曜日)	内容	会場
1	5/21(木)	開級式 自己紹介 親子遊び	岩村コミセン
2	6/17(水)	陶芸体験	山岡陶業センター
3	7/16(木)	簡単おやつを作ろう	岩村コミセン
4	9/17(木) 午前10:30開始	岩村消防署見学	岩村消防署
5	10/8(木)	アケチりんごパークへ行こう	アケチりんごパーク
6	11/19(木)	山岡特産「寒天」の調理実習	山岡コミセン
7	12/17(木)	クリスマスカード作り	岩村コミセン
8	2/18(木)	ママヨガ体験	岩村コミセン
9	3/18(木)	岩村城下町おひな様散歩	岩村コミセン

楽しい企画がいっぱいです！ 恵南乳幼児学級のお申し込みは、こちらの二次元バーコードから申し込みください。

- 対象：3歳までの子（未就園児）と保護者
- 受講料：無料（活動によって負担あり）



◀ 申し込みフォーム

恵那市民講座 令和8年度前期講座のご案内

前期講座の受け付けを4月18日（土）午前9時から開始します。

自分づくり、地域づくりに佐藤一斎先生の影響を受け継ぎ生涯学習に励みましょう。詳しくは、広報えな4月号と同時配布される恵那市市民大学ガイドブックをご覧ください。

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録



「お宿 御朱印」承っています
古町家民宿
築226年 町家と天正辣水

藤井時屋

岩村町本町三丁目 ☎43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り



補聴器 聞こえのご相談

認定補聴器技能者 藤井志朗

『聴力測定室 設置』

福祉用 取扱店

メガネ・補聴器
時計・宝飾

藤井

☎43-2604



EDON

リフォームフェア開催中!

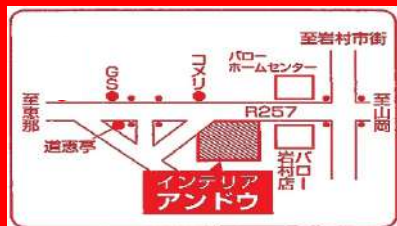
エコキュートレンジフード
トイレ 洗面台 キッチン お風呂
ご相談ください

エディオンアンドー電器
岩村町飯羽間2704-3
☎0573-43-4064

専門店だからできる この品揃え、この価格!!

カーテン・ジュタン・クロス・総合室内装飾

インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7

TEL (0573) 43-3066

定休日/毎週水曜日 営業時間/AM10:00~PM7:00

お家まるごとお片付け

生前整理・遺品整理は
松井急便



女性スタッフも在籍

お見積無料

買取対応

空き家・ゴミ屋敷もOK

生前・遺品整理
松井急便

HPはこちらから→

☎0573-43-4110



毎日元気に営業中!!

岩村名物 カステーラ。

『柏餅』販売中。



アルバイト・正社員募集中!!

詳しくは、問い合わせください。

(有)松浦軒本店 tel 0573-43-2541



株式会社え~ないわむら ☎43-3353

私たちの会社は、いわむらのまちづくりを民間的な手法で実現するため、2015年に地域の有志で出資し設立したまちづくり会社です。

今回、岐阜未来遺産の認定を受けたことにより、さらに地域に根差したまちづくりを推進して参りますので、地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在実施している事業

- ・ゲストハウスやなぎ屋の経営
- ・レンタサイクル事業

佐藤一斎學びのひろば

佐藤一斎「學びのひろば」で学ぶ公開講座

■一斎先生を知る

佐藤一斎の業績と言志四録、西郷隆盛への影響と「南洲手抄言志録百一カ条」、三男十女ある子どもたちへの家族愛と教えについて3回シリーズでお話しする第1回目です。

- とき 5月2日(土) 午後1時半～3時半
- 定員 40人(入館料500円・受講料は無料)
- 講師 鈴木隆一(りゅういち)氏
(第2回・第3回も同様)
※第2回:7月12日(日)、第3回:9月6日(日)
- 申込方法 申し込みフォームから申し込むか、ウェブサイトか電話で申し込む。



▲申し込みフォーム

【問い合わせ・申し込み】

佐藤一斎學びのひろば

☎43-2150 ✉info@issai-manabi.jp

佐藤一斎先生 今月のひとこと
言志叢録 24 条抜粋

私欲の制し難きは、
志の立たざるに由る

人が、その時々感情に流され、欲望を抑えることができないのは、目標(自分になろうとする姿)があやふやで志(生き方)がしっかりとしていないからです。



▲佐藤一斎先生の言葉かるた

いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション 2月分実績



ダンボール	2,690kg	(2,290kg)
雑誌	1,900kg	(1,620kg)
新聞紙・チラシ	2,850kg	(1,880kg)
雑がみ	570kg	(540kg)
アルミ缶	158kg	(182kg)
合計	8,168kg	(6,512kg)

※ () 内は前月・1月の実績

●●● **米袋**は雑がみではなく、可燃ごみに出してください ●●●

岩村町

令和8年3月1日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,471人	(-19)	<-55)
男性	2,159人	(-10)	<-33)
女性	2,312人	(-9)	<-22)
世帯	1,930世帯	(-13)	<+13)

() 内は前月との比較 < > は前年同月比

「ホットいわむらだより」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へ連絡ください。

発行/岩村地域自治区運営協議会

〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1

☎0573-26-6860 (岩村振興事務所内)

✉iwamurashin@city.ena.lg.jp